

「授業研究への思い」と「子どもに感じる課題」

このコーナーでは、編集部寄せられた読者の先生方からのご意見を紹介します。今号では、これまでいただいたアンケートの中から、「授業研究が有効だと感じる理由」と、「子どもたちについて最も課題だと思うこと」の二つのテーマを取り上げました。

「授業研究」についてのご意見からは、先生方の授業に対する思いを改めて感じました。また、「子どもたちについての課題」では、「思考力、判断力、表現力」を挙げられる先生が目立ちました。

Q 「学校全体での授業力向上」にとって、校内での授業研究が有効だと感じる理由は何ですか

◎どうしても我々教師は、経験年数が長くなるほど自分の指導スタイルが染みついてしまい、新しい指導観や教育課題に合った手立てを考えようとしなくなったり、自分の考えに反する意見が受け入れにくくなったりする傾向もあります。本校の校長の口癖でもある、「謙虚」「誠実」「責任」の3つを兼ね備えた教師であり続けるためにも授業研究会は必要だと思います。 [岩手県／I小学校／S・A]

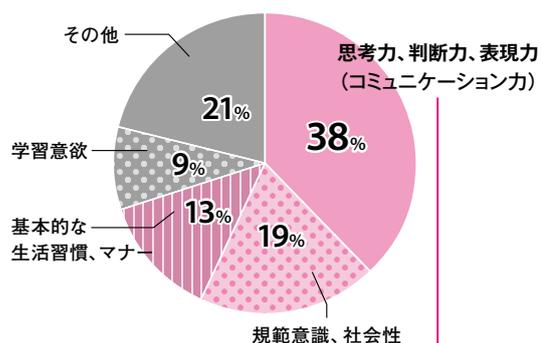
◎学校における授業研究は、教師の力量を伸ばすために欠くことのできないものです。それは実践（授業）を通じた研修だから。教師として力を高めることは、子どもへの思いやりにも通じるものです。 [鹿児島県／O小学校／U・K]

◎教師にとっては、授業力が最も大切だと思います。経験の浅い先生が増える中、実際に授業案を作成し、発問を工夫し、授業する。その反省会の中で、よりステップアップが図れると考えています。 [大阪府／H小学校／H・J]

◎教師の指導力向上は、そのまま子どもの学習意欲の向上につながると 생각합니다。指導力のない授業では、今の子どもは学習に取り組みません。出歩き、おしゃべりなどの課題に対し、教育の指導技術の向上は最も有効な手段だと思います。 [千葉県／S小学校／N・F]

◎年間を通して、子ども一人ひとりの具体的な学習への取り組みの姿に大いに学ぶべきです。理論と実践の両面から授業づくりを考えていく必要があると思うからです。 [鹿児島県／K小学校／M・K]

Q 子どもたちについて最も課題だと思うこと、指導すべきだと感じる点はどのようなことですか



思考力、判断力、表現力の具体的な内容

「目の前のことに疑問や関心を持って、じっくり考える力」
「自分の考えや思いをまとめて、言葉で分かりやすく表現する・発表する力」
「自分から積極的に人やものに関わりを持とうとする気持ち」

*『VIEW21』小学版読者モニター（小学校教師）アンケートより。自由記述回答を『VIEW21』編集部がまとめた。2009年12月、アンケート用紙を郵送。ファクスとインターネットで回収。有効回答数は97

2010年度『VIEW21』小学版 読者モニター募集

『VIEW21』編集部では、誌面評価や企画へのアドバイスにご協力いただける「読者モニター」の先生方を募集しております。1年間で6回程度のアンケートへのご回答と、企画に関するヒアリングなどをご依頼いたします。詳しくは今号と同送している「読者モニター募集のご案内」をご覧ください。

編集後記

今号の編集を通して、改めて、子どもの学びにとっての授業の大切さや、より良い授業をつくるための先生方のご努力を実感しました。先生方の授業に対する深い思いを伺うにつれ、忙しい中で時間を割いて行う授業研究が、形式的であったり、成果を実感できなかったりすることはとてももったいないことだとも感じます。お忙しい中、現実的にはさまざまな制約や難しさがある中でも、先生方の思いがより良い授業研究へ結び付くことを切に願います。(青木)

VIEW21 小学版 2010 Vol.1

2010年6月4日発行／通巻第24号

発行人 新井健一
 編集人 原 茂
 発行所 (株)ベネッセコーポレーション
 Benesse教育研究開発センター

印刷製本 大日本印刷(株)
 編集協力 (有)ペンダコ
 執筆協力 柴崎朋実、竹間ひとみ、二宮良太、山口慎治

撮影協力 川上一生
 イラスト協力 浅沼リカ、幸 剛

◎お問い合わせ先

VIEW21編集部

電話 03-5371-1238

〒163-1422 東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー 22階

©Benesse Corporation 2010